# 在学中に取得可能な資格【建築科】

#### 建築科が推奨する資格

## ● 2級建築施工管理技術検定

建設工事の高度化・専門化等に対応し,国交省は建設工事に従事する者の技術力向上を図るため,指定する一般財団法人建設業振興基金が実施する国家資格。建築一式工事の実施にあたり、建築学等・施工管理法・法規の科目についての学科試験(4肢択一)を行う。受検資格は指定学科(建築科)を卒業見込みの者であり、建築科3年生のほとんどが受検し,全国の平均合格率を大幅に上回る実績を修めている。

## ● 2級建築大工技能士

建築大工の技能を一定の基準によって検定し,国として証明する国家検定制度。2級は都道府県知事の合格証書が交付され技能士を称することができる。受検資格は3級建築大工技能士である建築科の生徒に限る。課題は,柱建て四方転びの平面図,正面図,側面図及び柱の現寸展開図を作成し,木ごしらえ,及び墨付けをした後,加工・組立てを5時間30分で行う作業試験(実技試験)。合わせて学科試験がある。

## ●トレース技能検定

トレース技能審査基準にもとづいて行われる文科省が後援する検定試験。トレーサーとしての専門知識及び技能を有しているかを,専門家が描いた建築・機械・地図・デザイン等の図面を清書して,合否が判定される。受検資格は,一切不問。

## ● 建築CAD検定2級

自らのもつ建築知識をもとに、CADシステムを使って建築図面を作成する実力を備えているかを問う実技試験である。課題は描かれたラフスケッチ<math>(S=1/100)をもとに平面詳細図(S=1/50),略平面図・略断面図・略屋根伏図(S=1/100)をもとに立面図(S=1/50)をA3用紙2枚にまとめ、制限時間5時間以内に完成させる。

授業,課外講習を通して多くの合格者を出している。

## ● 福祉住環境コーディネーター

福祉住環境コーディネーターとは、高齢者や障がい者に対し、できるだけ自立して、いきいきと生活できる住環境を提案するアドバイザー。医療・福祉・建築について体系的に幅広い知識を身につけ、各種の専門家と連携をとりながらクライアントに適切な住宅改修プラン等を提示する。受検資格は、年齢・性別・学歴・経験等すべて不問。

# ● レタリング技能検定

4級~1級のランクがあり,基準は文科省告示のレタリング技能審査基準に従う。職場での技術者を目指すなら3級,プロデジナー志望なら2級の受検を。3級合格率は約70%,2級合格率は約30%。受検資格は,年齢・性別・学歴・経験等すべて不問。

3級受検は,2級とのダブル受検が可能。

.仙台市立仙台工業高等学校後援会による資格取得奨励制度が適用され,2級建築施工管理技術検定は7,000円,技能士2級(職種:建築大工)は7,000円,建築CAD検定2級は5,000円。合格者が申請によって検定料の補助を受けることができます。但:複数の資格を取得した場合は,限度額は10,000円とされています。

#### 工業科共通の資格

- 計算技術検定
- 危險物取扱者
- 工業英語能力檢定

- 情報技術検定
- パソコン利用技術検定

ジュニアマイスター顕彰制度のポイント一覧表(抜粋:公益社団法人全国工業高等学校長協会)

No	資格名	J.M.ポイント	No	資格名	J.M.ポイント
	2級建築施工管理技術検定	20		2級建築大工技能士	20
	建築CAD検定2級	12		3級建築大工技能士	12
	福祉住環境コーディネーター2級	7		レタリング検定2級	7
	建築CAD検定3級	4		レタリング検定3級	4

.ジュニアマイスター顕彰制度のポイント合計によって,ゴールド,シルバー,ブロンズ(宮城県独自)の称号が公益社団法人全国工業高等学校長協会に申請することで授与されます。